

平成 23 年 度 事 業 報 告
(平成 23 年 7 月 1 日から平成 24 年 6 月 30 日まで)

一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会

1 社員総会・理事会の開催等

(1) 社員総会の開催

日時：平成 23 年 9 月 3 日

事項：22 年度事業報告、22 年度計算書類等の承認、理事 7 名の増員による選任、増員により選任された理事の任期に関する定款の一部改正、学生に係る会費特例の創設

(2) 理事会の開催

①書面による理事会の開催（みなし決議）

日時：平成 23 年 8 月 26 日

事項：22 年度事業報告及び 22 年度計算書類等の承認、理事 7 名の増員による選任（案）、増員により選任された理事の任期に関する定款の一部改正（案）、学生に係る会費特例の創設（案）、学会総務担当会員の追加選任

②第 3 回理事会

日時：平成 23 年 6 月 27 日

事項：24 年度事業計画及び 24 年度予算の承認など

(3) 登記

追加選任された理事、一部改正された定款について、平成 23 年 9 月 27 日に登記を行った。

2 学術大会の開催

第 1 回学術大会を開催した。その概要は次のとおり。

日時：平成 23 年 9 月 2 日～9 月 3 日

場所：学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

主催：一般社団法人 レギュラトリーサイエンス学会

参加人数：約 650 名

プログラム：会長講演（桐野豊）、特別講演（金澤一郎、庄田隆、村上陽一郎）、特別シンポジウム（レギュラトリーサイエンスとはなにか＜座長：内山充＞）、10 のシンポジウム、一般演題（14 の口演、14 のポスター発表）

3 運営委員会等の開催

①第 3 回運営委員会

日時：平成 23 年 12 月 26 日

議題：大会のテーマの報告、特別講演の演者の検討、会員等から提案されたシンポジウム（案）の検討、一般演題の募集・選定の方法等の検討、参加費の決定、その他

②医療機器関係理事による懇談会

日時：平成 23 年 11 月 9 日

議題：第 2 回学術大会における医療機器関係の活動、学会誌編集委員会への対応等について討議

③社会人文系理事による懇談会

日時：平成23年12月12日

議題：第2回学術大会における社会人文系の活動、学会誌編集委員会への対応等について討議

4 講演会・研修会等の開催

① 2011 APEC Multi-Regional Clinical Trials Tokyo Workshop の共催

日時：平成23年11月1日～2日

場所：学術総合センター 一橋記念講堂

共催：厚生労働省、医薬品医療機器総合機構、レギュラトリーサイエンス学会

参加者：約350名（うち、海外からの参加者約100名）

② 第3回学会シンポジウム～医薬品リスクマネジメントプランの実施に向けて～の開催

日時：平成24年4月27日

場所：学術総合センター 一橋記念講堂

参加者：約250名

③ 会員勉強会の開催

第2回勉強会を平成23年8月30日に、第3回を11月16日に、第4回を11月29日に、第5回を12月22日に、第6回を平成24年2月3日に、それぞれ、新薬承認審査のポイント、GCP調査、欧米の医療機器規制の動向などをテーマに開催

5 学会誌の発行

(1) 編集委員会の開催

①第4回編集委員会

日時：平成23年10月17日

議題：投稿論文のカテゴリー、第2巻第2号の予定など

②第5回編集委員会

日時：平成24年2月9日

議題：投稿原稿の種類、第2巻第3号の予定など

③第6回編集委員会

日時：平成24年6月13日

議題：原稿の審査手順、第3巻第1号の予定など

(2) 学会誌の発行

第1巻第3号

発行日：平成23年9月30日

主な内容：投稿原稿、特集（ICHの過去・現在・未来）など

第2巻第1号

発行日：平成24年1月31日

主な内容：投稿原稿、特集（バイオリジクス）、シリーズ（医薬品評価をめぐる最近の話題）など

第2巻第2号

発行日：平成24年5月31日

主な内容：投稿原稿、特集（ワクチン）、シリーズ（医薬品評価をめぐる最近の話題）など

6 関係学会等との協力

①日本臨床薬理学会年会

日時：平成23年12月1日～3日

内容：シンポジウム「レギュラトリーサイエンスの進化を目指して」の座長の一人として中垣総務
会員が参加